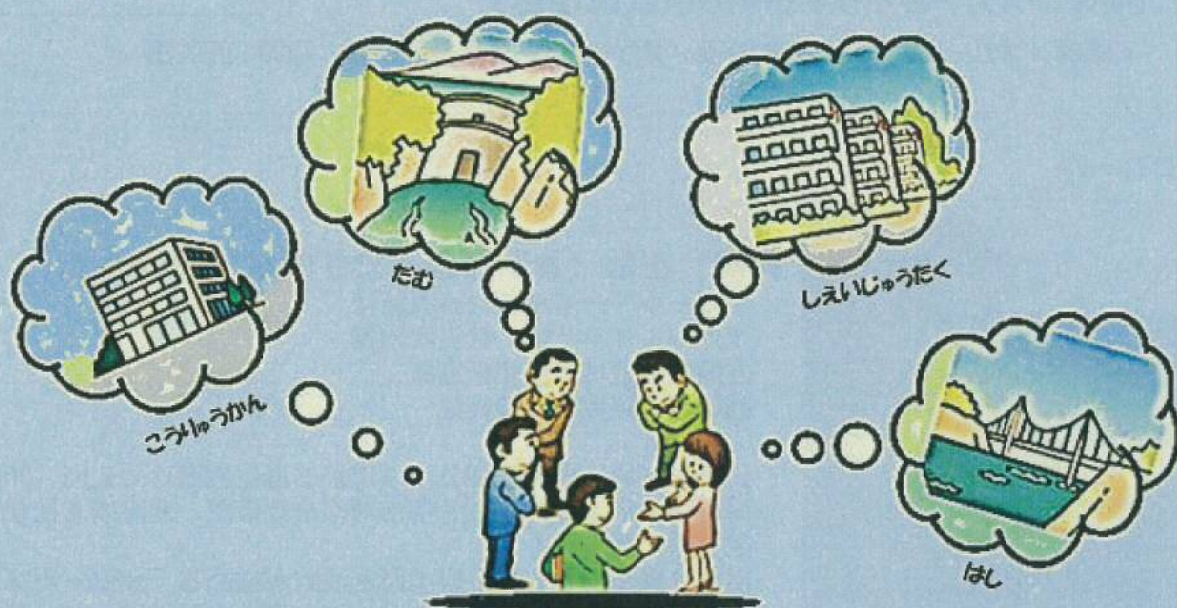


次世代に負の資産を残さないために・・・

第2弾

これからの公共施設の あり方について、 一緒に考えてみませんか？

《公民連携が生み出す地方創生》



補助金に頼った従来型の公共事業は、高投資・高コスト運営を招くこともあります。これでは、まちを良くするどころか、長期にわたり自治体の財政負担を強いて、さらに補助金に頼るといった悪循環に陥ることもありました。

新しい公民連携事業とは？

公共(行政)が民間(民間事業者)と協力し、「地域経営」という観点から税收・雇用の問題に取り組み、事業成果をあげることを目指す。

補助金行政から脱却し、公共性だけでなく民間発想の事業収益性も確立した「新しい公民連携事業」を推進していくことで、真に自立した地方創生が実現できるのではないのでしょうか。

今回の講演会では、公民連携の代表的な事例であり、これまでの公共施設整備とは全く違う視点で、「公共サービスで稼ぎ出す」を実現した「オガール紫波」の岡崎様をお招きし、新しい公民連携のあり方についてご講演いただきます。

□ 日時：平成27年7月11日(土) 13:30～15:30

(開場13:00)

□ 会場：コミュニティホール七間町 MIRAIEリアン

□ 主催：静岡市